

社会福祉法人 梅香会

3月号

梅香会だより



令和7年度 第11回 カフェ潮の香を開催しました

今回は、クローバーライフ永野様を講師にお迎えし、「福祉用具の活用法とハンドマッサージ・ネイル体験」を行いました。前半は福祉用具について、車椅子や歩行器、介護ベッドなど福祉用具にはさまざまな種類があり、利用者の身体状況や生活環境、目的に合わせて適切な用具を選ぶことが大切であることを学びました。福祉用具専門相談員が一人ひとりのニーズに応じた選定や活用方法をアドバイスしてくれること、またレンタルを上手に活用する方法についても分かりやすく教えていただきました。参加者の皆さまは熱心に耳を傾け、理解を深めている様子でした。後半は、ハンドマッサージとネイル体験を実施しました。丁寧なマッサージに「手のマッサージも気持ちがいいね」と笑顔がこぼれ、ネイル体験では「今まで手に気を使ったことがなくて、ネイルは初めてです。家族に見てもらおう」と嬉しそうな声が聞かれました。最後はインスタントカメラで記念撮影を行い、楽しいひとときを締めくくりました。次回の「カフェ潮の香」では、王子ネピア株式会社様による「おむつ着用の実践講義等」を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。



★次回（第12回・カフェ潮の香）は令和8年3月22日 日曜日（13:30～いわね潮の香園にて）

・「おむつ着用の実践講義等」 王子ネピア株式会社 様

特別養護老人ホーム いわね潮の香園 TEL 0438-53-8417
木更津市西部地域包括支援センター TEL 0438-22-3422

お散歩

天気の良い暖かい日に、施設の敷地内を散歩しました。園内では梅の花がきれいに咲いており、「梅の花が咲く頃になるとね」と昔のお話を聞かせてくださったり、花の種類や実ができる頃の話をしてしたりと、自然と会話も弾みます。「今日は暖かいね」「空がきれいだね」と、穏やかな春の日差しの中で楽しいひとときを過ごしました。これからも季節を感じながら、皆さんと楽しい時間を過ごしていきたいと思ひます。



特別養護老人ホーム入所待機者の動向について

厚生労働省が特別養護老人ホーム入所待機者の動向を調べた結果を昨年12月に公表しています。それによると、2025年4月1日時点で、原則として入所対象となる要介護3以上の待機者数は20.6万人であり、3年前の前回調査から約4.7万人減り、減少幅は18.4%でした。待機者のうち、在宅で待機されている方の人数は8.6万人で、前回から約2.0万人減少しています。介護度別の内訳では要介護3が8.7万人で最も多い状況です。この待機者減少の要因について厚生労働省は、特養の計画的な整備が進んだことに加え、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅など、地域で受け皿となる施設が充実してきたことをあげています。全国的に待機者が減少しているとは言え、待機されている方にとっては長い待機期間となっている状況です。待機期間中にご利用者様・ご家族様の状況に変化等ございましたら、待機順の変更が可能な場合もございますので、各施設までご相談いただくことをお勧めします。

（梅の香園支援グループ長 小林）

編集後記

受付と事務室に飾っている胡蝶蘭に、かわいらしいつぼみがつきました。毎日様子を見ながら、「可愛いね」「いきいきしているね」「花が咲くのが楽しみ」と職員同士で話しながら水やりをしています。小さなつぼみですが、少しずつふくらんでいく様子に、私たちが元気をもらっています。きれいな花が咲く日を楽しみに、大切に育てていきたいと思ひます。

（文責 古泉）



特別養護老人ホーム
地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ
〒292-0812
TEL : 0438-52-3222
FAX : 0438-52-0145



地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ・デイサービス
居宅介護支援事業所
〒292-0003
千葉県木更津市万石 146-1
TEL : 0438-53-8417
FAX : 0438-53-8418



<http://www.baikokai.or.jp/>

社会福祉法人 梅香会 特別養護老人ホーム
矢那梅の香園

節分の日には、豆まきを楽しみながら鬼と一緒に記念撮影を行いました。レクリエーションとして、お手玉を豆の代わりに鬼の口へ入れる「鬼退治ゲーム」にも挑戦され、最初は難しそうにされていましたが、回数を重ねるうちに上手に口へ入るようになり、自然と笑顔が見られました。おやつの中には、スムージーやケーキ、プリンなどを召し上がり、和やかで楽しいひと時を過ごされました。



多物 **たこ焼き**

エプロンを身に付けていただき、泡立て器で卵を混ぜながら、利用者様と一緒にたこ焼きの生地作りを行いました。目の前でたこ焼きを焼き始めると、フロアいっぱいに香ばしい香りが広がり、食欲をそそります。焼き上がったたこ焼きは、ソースやマヨネーズ、青のりなどお好みのトッピングで召し上がっていただきました。焼き立ての美味しさに「おいしいね」と笑顔が見られ、大変好評でした。



社会福祉法人 梅香会 特別養護老人ホーム
いわね潮の香園

デイサービス

節分の行事では、豆に見立てたカラーボールを使って鬼退治を行いました。「鬼は一そと！」の掛け声とともに鬼めがけてボールを投げただくと、見事に命中される方が多く、皆様楽しみながら参加されていました。日ごろのレクリエーションの成果も感じられる、にぎやかなひとときとなりました。お昼には節分御膳として恵方巻などを用意し、召し上がっていただきました。季節の行事を楽しみながら、節分の雰囲気を感じていただけた一日となりました。



季節の俳句に寄せた貼り絵



地域密着型特養・ショートステイ

節分の行事として、鬼の恰好をした職員が各ユニットを回り、利用者様にカラーボールを投げただいて鬼退治を行いました。鬼の姿に驚かれる方もいらっしゃいましたが、笑顔でボールを投げられる姿も見られ、和やかで楽しい時間となりました。「鬼と仲良くなったよ」と嬉しそうにお話しされる方もいらっしゃいました。おやつの中には、果物とロールケーキをご用意しました。果物は「美味しい」と好評で、笑顔で召し上がる様子が見られました。季節の行事を通して、穏やかで楽しいひとときを過ごしていただくことができました。



菜の花畑を制作しました

